

全日本距離別スピード第2日

マススタート 木村（八学大）3位

スピードスケートの全

日本距離別選手権第2日は23日、長野市エムウェーブで行われ、女子1000㊦は平昌冬季五輪銅メダルの高木美帆（日体大職）が1分14秒60で5

連覇を果たした。

同五輪銀メダルの小平奈緒（相沢病院）は1分15秒65で2位。山田梨央（直富商事）が3位だった。男子1000㊦は23歳

の小島良太（エムウェーブ）が1分9秒10で初優勝。

勝。

新浜立也（高崎健康福祉大職）は7位と振るわず、日本記録保持者の山田将矢（日本電産サンキョー）は失格した。

マススタートの男子は吉沢終威（長野・小海高）、女子は小坂凜（三

重県スポーツ協会）が優勝。木村有希（八戸学院大）は3位だった。